



日本共産党平戸市議会議員

# 山崎かずひろの 市議会だより

2014年5月

ご意見・ご相談をお知らせください  
山崎議員は当選以来、毎回の議会で一般質問を行い、「議会報告」(ビラ)も7000世帯に配布しています。日本共産党や山崎議員へのご意見・ご相談など、なんでもお寄せください。  
なお、山崎議員の「ブログ」をご覧ください。  
週2、3回更新しています。

ブログ「平戸日誌」

検索

住所：平戸市岩の上町214-1 ☎・FAX：0950-23-8021 携帯：080-1002-2248 メール：yk1922@wind.ocn.ne.jp

# 大丈夫？平戸市の「原発避難計画」

## 命と暮らしを守るために、市は「原発再稼動」に反対を



写真は玄海原発

**玄海原発、過酷事故なら**

**マルトダウンまで22分、放射能漏えいまで84分**

安倍政権が「エネルギー基本計画」を閣議決定し、原発を「重要なベースロード電源」としました。原発をずっと使い続けるという宣言です。

山崎議員は再稼動反対の立場から「平戸市原発避難計画」について質問しました。

**市長も、担当部長も  
答えられず**

州電力が原子力規制委員会に報告している。市は

つかんでいるか。

**市長** (答えられず)

※マルトダウンまで22分、放射能漏えいまで84分。

原発避難計画を策定している。計画づくりの前提になることを聞く。過酷事故のとき、マルトダウン (炉心溶融)・放射能漏えいまでの時間は、九

漏えいまでの時間を、九月議会で、私の質問に「病院・福祉施設の入院・入所者については、県内外の病院・施設、どこも満床で避難先は未定」という答弁だったが、現在はどうか。

**福祉保健部長** 市の避

難対象30km圏に8病院・286床、4福祉施設・28名。対応は困難で、避難先は現在も検討中。

**山崎議員 救急車でなければ移動できない人など、いろいろな場合があるが、現状をつかんで**

**山崎議員 救急車でなければ、計画的にとか、何台の救急車が必要という計画を事前に立てるのは大変困難。**

**福祉保健部長 つかん**

でいない。

**「避難計画づくりは大変困難」と認める**

**山崎議員 何台の救急車が必要かなど検討すべきではないか。**

**福祉保健部長 平戸市**

**一時避難所、大島8億円・度島6億円**

**山崎議員 海が荒れて船が出せないときのため、大島と度島に一時避難所を作る計画だが。**

**総務部長 大島で4年8億円、度島で3年6億円かかる試算。**

**子どもの医療費の助成、雲仙市でも中学校卒業まで実施**

**山崎議員が求めてきた子どもの医療費助成の充実。**県内でも、松浦市・南島原市につづいて雲仙市が中学校卒業まで、この4月から実施です。

**雲仙市長は「子育て支援する、という話になれば、計画的にとか、何台の救急車が必要という計画を事前に立てるのは大変困難。**